

合議局號及受送								主管局號及付受日	
第	第	第	第	第	第	第	第	號	號
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

案起
 昭和十三年十一月廿七日
 警保局第一四二號
 主任

警保局長
 警務課長

事務官

通牒案

保奇長

警視總監

大坂府知事

神戶府知事

兵部省知事

警知事

各通

丙 施行 十一月二十九日



大藏省 逕 啟 非太田

昭和十二年十一月二日

警務課長

案起

警保局長

警務課長

事務官

通牒案

保奇長

警視總監

大坂府知事

神戶府知事

兵部省知事

警知事

各通

第 第
號 號
法 法
月 月
日 日

國民精神總動員產業週
幻燈映畫(スライド)上映方、固元件

標記、件、固し別紙、通商工大臣
官身文書課長より依頼越、次第
より時句柄極メテ適切ナル方策
ト認メ之、協力スルコトト相成ル
ニ付テハ本件幻燈映畫(スライド)

下地空字分
八左地市分
車馬市
東部市
大阪市
植田市
神戸市
元町市

ヲ右産業週 固中 市所在ノ常

設映畫館ニ各興行ノ前又ハ後ニ
之ヲ適宜挿入上映セシメテ度

匪テ産業週固案概要綱ハ既ニ直
接送付情ノ趣、付送付セズ有ニ

大

一二文第四三一號

昭和十二年十一月二十七日

商工大臣官房 文書課 長

内務省 警保局長 殿

國民精神總動員産業週間ニ關スル件

今般別紙要綱ニ依リ國民精神總動員産業週間ヲ實施致スコトト相成候處本週間ノ趣旨ヲ表シタル幻燈版ヲ作製シ六大都市（東京、大阪、京都、横濱、名古屋、神戸）所在ノ映畫館ニ本週間中適宜之ヲ映寫セシメ度候ニ付テハ關係地方長官ニ於テ右斡旋方可然御配意相煩度此段及御依頼候也

追而幻燈版作製次第當方ヨリ關係地方長官宛發送可致候

別紙添付

商工省

内務省



一、本國及海外之經濟要策
 二、本國及海外之經濟要策
 三、本國及海外之經濟要策
 四、本國及海外之經濟要策
 五、本國及海外之經濟要策
 六、本國及海外之經濟要策
 七、本國及海外之經濟要策
 八、本國及海外之經濟要策
 九、本國及海外之經濟要策
 十、本國及海外之經濟要策
 十一、本國及海外之經濟要策
 十二、本國及海外之經濟要策
 十三、本國及海外之經濟要策
 十四、本國及海外之經濟要策
 十五、本國及海外之經濟要策
 十六、本國及海外之經濟要策
 十七、本國及海外之經濟要策
 十八、本國及海外之經濟要策
 十九、本國及海外之經濟要策
 二十、本國及海外之經濟要策

商工省
 商工省
 商工省

産業週間實施要綱

一、名 稱 國民精神總動員産業週間

二、計畫主務廳 農林省 商工省

三、實施期間 自十二月三日 至十二月九日

四、實施要綱

(1) 國民精神總動員ノ趣旨ニ立脚シテ非常時經濟ニ對スル國民ノ協力
 テ日常生活ニ具現セシメ、特ニ各自ノ從事スル産業ノ振興ヲ進ジ
 テ銃後國民ノ貢務ヲ全ウスルノ必要ヲ高調スルヲ本旨トス
 (2) 前項ノ本旨達成ノ爲特ニ「銃後ノ護農村ノ榮」並ニ「國產振興國

産愛用」及「資源愛護」ニ重點ヲ置キ土地ノ狀況ニ依リ對象タル人ノ如何ニ應ジ國民精神總動員實施ノ情況ニ即シテ適切ナル具體的計畫ヲ樹立實行スルコト

五 實施方法

(1) 政府ニ於テ實施セントスル事項

(a) 「パンフレット」ノ作成

「農村ノ戰時體制」、「國産振興國産愛用」、「生活資源ノ確保」及「廢品ノ蒐集利用」ヲ説明勸奨シタルモノヲ各一種作成ス

(四) 「ピラ」ノ作成

「如何ナル廢品が如何ナル物品ニ再生利用セラルルヤ」ヲ一目標然タラシムルモノ一種ヲ作成ス

(五) 「ポスター」ノ作成

「銃後ノ護農村ノ榮」、「國產振興國產愛用」、「資源愛護」ノ文字ヲ表シタル「ポスター」ヲ作成ス。

(六) 週報ノ利用

(七) 放送

(2) 國民精神總動員中央聯盟、關係產業團體等ニ對シテハ前記ノ趣旨

ニ則應セル適宜ノ方法ニ依リ協力ヲ求ムルコト

(3) 地方ニ於テハ前記ノ趣旨ニ依リ其ノ實情ニ應ジ各種民間團體等ト

連繫ヲ保チ適宜最モ有效ナル方途ヲ講ズルコト

道府縣及各種産業團體ノ指導ノ下ニ農山漁村ニ於テハ明春以降ノ

農林水産業ノ生産力ノ維持増進上必要ナル計畫ヲ樹立シ之ガ必行

ヲ期セシムルコト

尙本週間中適當ナル日ヲ選ビ道府縣又ハ市町村主催ノ下ニ「廢物

蒐集日」ノ如キモノヲ設定シ廢品ノ蒐集利用、資源愛護ノ精神ノ

涵養ニ努ムルコト

田仲明

五五五枚

一枚
二七枚

六五部市

週週業産
12月30日-9日

国民精神總動員
世に國産!

愛国愛郷
社務部

商
工
省

(小松製)

日本標準規格 155 (182mm×257mm)